

2003年5月1日(木)～6月8日(日)

鉱物コレクションと鉱物目録

■ 「自然新着資料展」での鉱物展示

寄贈品コーナーは5月1日から6月8日まで自然分野の新着資料を展示します。地質分野では、昨年暮れに寄贈された、配野睦夫氏の鉱物コレクションを陳列します。

鉱物同志会会員である配野氏は全国を巡って鉱物を収集されてこられ、数年来の鉱物整理の終えて、少しでも多くの方々に鉱物の魅力を見ていただこうと、できるだけ良い標本を選んで71点の鉱物標本を寄贈されました。この中には相模川流域の鉱物も含まれ、現在では採集困難なものや産出が稀なものが多く含まれています。金鉱石も数点含まれています。鉱物の美しさやその魅力を感じていただけたらと思います。

なお、同氏の寄贈の仲介や鉱物整理にあたっては、渡辺文彦氏にご協力いただきました。

■ 博物館の鉱物コレクション

当館の鉱物コレクションは、このようなアマチュア

の方々によるコレクションが約7割を占めています。故山本亮一氏・木島勇氏・原田明氏・渡辺文彦氏・加藤邦明氏・和田山倍雄・悦子夫妻のコレクションがあります。最近では渡辺・加藤・和田山氏が「相模川の生い立ちを探る会」の会員となられ、鉱物資料が充実するとともに、野外調査での鉱物の観察も大変詳しくなってきました。

■ 鉱物目録の刊行

昨年から上記の3名の方々の多大なご協力により、博物館の所蔵鉱物標本を整理し直し、3月末に「平塚市博物館所蔵地質資料目録2」(鉱物)を刊行しました。博物館で所蔵する1625資料、2608点の鉱物を分類整理し、鉱物分類別の目録の他に、地域別にも検索できるようにし、地質情報や位置情報も入れ、利用しやすいように配慮しました。博物館受付にて900円で実費販売しています。是非、ご活用ください。